

第136回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部部会会議録	日時	令和4年8月24日（水） 9：45～9：55	場所	Web
出席者	西岡市長、小澤副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、藤本庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、梅原生涯学習部長、堤企画政策課長、宮奈地域安全課長、石原健康課長、廣田広報秘書課長、宮腰地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新型コロナワクチン接種について</li> <li>2 新型コロナウイルス感染症への対応について</li> <li>3 各部連絡事項</li> </ol>			
資料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新型コロナウイルスワクチンの接種状況について</li> <li>2 市町村における新型コロナウイルス感染症陽性者等の支援活動に係る個人情報取扱いに関する協定書（その1）</li> <li>3 令和4年台風8号対応へのアンケートについて</li> </ol>			
<p>（進行：福祉保健部長）</p> <p>（市長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の感染者数は累計19,537名で、短期間で増えており、2万人目の状況である。小金井市民の6人に1人が感染していることになる。8月20日現在、自宅療養している方も1,343名で依然として高い状況が続いている。引き続き、ワクチン接種を推進していくとともに、感染症対策の基本的な徹底に取り組んでいく。</li> <li>・医療の逼迫状況軽減に関しては、政府の方から陽性者の全件把握の見直しなどが検討されており、歓迎すべきことである。早急な改善を期待したい。今後、小金井市長として、医療・保健従事者の負担軽減につながるような要請行動をしていきたい。また、医療の逼迫状況軽減の一環として東京都で進めている、20歳～40歳代への検査キットの配布や陽性者登録センターの登録方法については、市ホームページのトップページに掲載している。引き続き、適切な方法で市民の皆さんに周知し、医療提供体制が安定的に提供できるよう、取り組んでまいりたい。</li> <li>・ワクチン接種については、現在、保健センターにてモデルナ社製ワクチンを活用した、予約なし接種を推進している。また、併せて、10月下旬に向けた新しいファイザー・モデルナ社製のオミクロン株対応のワクチン接種のため、補正予算案の上程など準備を進めている。</li> <li>・冬季に向けてインフルエンザとコロナのダブル流行を防ぐことが重要であると考えている。東京都において、高齢者の方々へのインフルエンザの時限的な支援策を検討しているとのことである。併せて、小児のインフルエンザの流行も懸念されており、コロナを踏まえ、小児インフルエンザワクチンの一部助成制度について、担当と医師会で協議している。新たな取り組みに向けて、補正予算の準備を進めているため、情報共有させていただく。</li> </ul>				

### 1 新型コロナワクチン接種について

(健康課長)

・資料1を基に説明。接種状況については1のとおり。予約なし接種については、モデルナ社製ワクチンの接種期限が近いものが在庫であることを踏まえ、予約なし接種を積極的に進めることとした。実施日時は、8月27日(土)、9月3日(土)以降の毎週土曜・日曜日にモデルナ社製のワクチンで予約なし接種を実施する。

### 2 新型コロナウイルス感染症への対応について

(健康課長)

・資料2を基に説明。東京都で保有する自宅療養者や濃厚接触者の個人情報について、市の保健衛生部門以外でも情報共有ができるよう、協定を結び提供を受けることとなった。協定の発効日は、令和4年9月5日を予定している。

・資料3を基に説明。保健所から自宅療養者向けに送信した、台風8号に伴う注意喚起について、市へ相談があったかのアンケート調査である。本件については、特段、健康課の方へ相談はなかったため、相談件数なしとして回答したが、他の部門において、本件に関する相談があった場合は、健康課まで情報提供いただきたい。

### 3 各部連絡事項

(総務部長)

・庁内職員(正規、再任用、会計年度職員含む)の感染状況は、8月23日時点で陽性者46名である。職場内での感染予防には引き続き注意をお願いしたい。

(以上)